

那覇市精神障がい者地域生活支援センター指定管理予定候補者選定評価採点表

審査項目		確認資料	審査の視点
1 団体の運営状況等			
	(1) 団体の理念・基本方針	様式3- (1)	・団体の理念や基本方針がセンターの設置目的と合致しているか。
	(2) 精神保健福祉活動の実績	様式3- (2)	・センターの運営に活かせる実績をもっているか。
	(3) 経営状況	財産目録、収支決算書等	・団体の経営基盤は安定しているか。
2 事業実施方針			
	(1) 指定期間中の事業展開方針	様式4- (1)	・センターが地域で果たす役割を明確にイメージできており、機能についても検討がされているか。 ・市が提示した仕様書の内容を十分に理解し、それが事業計画に反映されているか。また、実現性が担保されているか。
3 具体的事業内容			
	障がい者相談支援事業		
	(1) 相談支援について	様式5- (1)	・福祉サービス利用援助、社会資源を活用するための支援、社会生活力を高めるための支援、ピアカウンセリング、権利擁護のために必要な援助、専門機関の紹介等について、具体的な取組みが提案されているか。
	(2) 相談支援体制等に関すること	様式5- (2)	・地域包括支援センターや地域の相談支援事業所との連携、那覇市障がい者自立支援協議会の運営等について、基幹相談支援センター等機能強化事業実施事業者と連携しどのように取組むか具体的な提案がされているか。
	地域活動支援センター I 型事業（基礎的事業）		
	(3) 日中活動について	様式5- (3)	・当事者の日中活動（センター内での活動）について具体的な提案が示されているか。
	(4) 地域交流について	様式5- (4)	・地域における交流の機会の提供について、具体的で継続性のある内容となっているか。
	地域活動支援センター I 型事業（機能強化事業）		
	(5) 地域住民ボランティアの育成	様式5- (5)	・地域住民ボランティアの育成と地域住民がボランティアとして参画できるようなボランティア受け入れ体制について、具体的な計画が示されているか。
	(6) 普及啓発活動の実施	様式5- (6)	・精神障がい者への理解を広く地域へ深めるための具体的な提案が示されているか。 ・潜在的な利用者に対し、アピールする計画となっているか。
	(7) 医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整	様式5- (7)	・医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化の方法について、具体的な提案となっているか。
4 施設の管理運営			
	(1) 組織体制、人員配置、職員育成等	様式7- (1)	・適正な人員、事業実施にあたり有用と認められる資格及び経験を満たす職員が配置され、常に円滑な業務を実施できる体制が示されているか。 ・職員の資質向上のための研修が計画されているか。 ・職員育成に対する姿勢が積極的であるか。
	(2) 施設の維持管理及び利用者の安全管理	様式7- (2)	・施設の機能を維持するための清掃、設備点検保守などの適正で、効果的、効率的な十分な計画が示されているか。 ・事故防止に向けての取組みは適切か。 ・事故発生時や災害等の緊急時における利用者の安全確保、連絡体制などの確な対応ができる対策がとられているか。
	(3) 個人情報保護・情報公開への取組み	様式7- (3)	・個人情報の保護、保管方法について整備されているか。 ・職員の守秘義務に対する意識向上を図るなどの体制が十分にとられているか。 ・団体の情報開示等、透明性のある体制となっているか。
	(4) 苦情解決・利用者ニーズの把握、平等性の確保	様式7- (4)	・利用者の要望や苦情を聴取する取組みが計画されており、迅速に対応できる体制が整備されているか。 ・利用者が要望や苦情を述べやすい環境を整備しているか。 ・センターの役割を踏まえ、利用者の平等な利用が確保されているか。
5 収支計画及び指定管理料			
	(1) 収支計画の適正性	様式8-1 様式8-2	・経費の根拠が明確かつ妥当であるか。 ・提案の内容に無理がないか。
	(2) 指定管理料の提案額	様式8-1	・予算見積額は適切か。